HOKKAIDOIHO

# 北海道医報

4月号
2025.4.1
第1279号

北海道　美の遺産　関　兵衛　『大雪山』　北海道立旭川美術館 所蔵

# CONTENTS

北海道医報
令和7年4月1日　第1279号

指標／揺らぐ世界の中で　－令和７年度事業計画－……松家　治道……3
北海道医師会公示・告示……8
報告／令和６年度病院管理研修会……青木　秀俊……9
報告／令和６年度北海道病院団体懇談会……青木　秀俊……12
報告／令和６年度北海道医療・福祉関係職能団体等意見交換会……水谷　匡宏……14
報告／令和６年度道内急病センター連絡会……白崎　修一……16
報告／令和６年度救急医療対策部会全体会議……白崎　修一……17
報告／令和６年度救急医療研修会……白崎　修一……20
報告／令和６年度郡市・医育機関医師会組織強化担当役職員連絡協議会……目黒　順一……22
報告／自民党・道民会議議員会 医療関連促進議員連盟 勉強会……荒木　啓伸……24
投稿／道南ドクターヘリ10周年を迎えて……浅井　康文、白崎　修一……25
医師のための法律相談コーナー／
精神保健福祉法改正後の医療現場実務について……矢吹　徹雄、小田嶋真悟……26
税務相談室／確定申告……中村　孝一……28
若手医師コーナー／Spirits　若手医師リレーエッセイ……清水　拓登……29
若手医師コーナー／アクションズ　若手医師活動報告……西岡　利泰……30
会員のひろば……笠井　武史、塩川　哲男、池田　篤、小松　正伸、村上　俊也……32
ポラリスを仰ぐ北の大地から……村下十志文、三輪　英則……38
大通公園を望む窓辺から……水谷　匡宏、稲葉　秀一……39
日本医師会生涯教育講座開催情報……40
中央40　道南40　後志40　日胆41　道北41　北見41　その他（学会・医会・研究会等）42
日医認定産業医制度研修会開催一覧……44
訃報……47
道医の動き……48
会議室／第23・24回常任理事会、第６回理事会……49
売貸医院・医師招聘情報……56
道医師国保の頁……60
季節風／The personal is political.……寺本　瑞絵……68
お知らせ
感染症関連情報11／日本医師会公式YouTubeチャンネルの登録ならびに日本医師会LINE公式アカウントの友だち追加へのご協力のお願い23／北海道医師会医師キャリアサポート相談窓口28／北海道医報へのご投稿等36／アクションズ若手医師活動報告投稿大募集!!37／研修会等への託児サービス併設費用の助成42／みんなで乗れば、未来が変わる。考えよう。行動しよう。公共交通の未来。42／2024年度日本医師会生涯教育制度の自己申告43／会員優待サービスのご案内45／MAMISの登録完了が必要です46／日本医師会作成『心肺蘇生法ＣＡＢ＋Ｄカード』47／医師招聘に掲載をご検討中の医療機関の皆様へ59／北海道医報ファイル59／グループ保険のご案内67

**北海道医師会会員数　8,151名（−10）**　うち日本医師会会員数　5,717名（−8）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| Ａ | 2,291名（±0） | Ｂ２ | 4,668名（−10） | Ｃ２ | 101名（−1） |
| Ｂ１ | 625名（±0） | Ｃ１ | 91名（±0） | Ｃ３ | 375名（+1） |

令和7年2月28日現在　（　）内前月比

作品紹介

## 北海道美の遺産

写真・資料提供：北海道立旭川美術館
（旭川市常盤公園内　0166-25-2577）

### 関（せき）　兵衛（ひょうえ）　大雪山

**1901（明治34）年～1991（平成３）年**
新潟県生まれ。
制作年不詳。油彩・板（46.0×53.2cm）。

1901年新潟に生まれ、10代半ばで北海道に渡る。1918年高橋北修と旭川初の画会であるヌタックカムシュッペ画会を結成。1924年高橋北修、坂野孝治と赤耀社を結成（～1924年）。1927年第３回道展初入選。以来戦時中を除き連続入選。1941年全国公募展の第１回創元会展で入選。1946年高橋北修らと純生美術会を結成。1949年旭川市文化賞受賞。旭川画壇の草創期の先導的役割を果たした一人。

◇　◇　◇

本作は、旭川方面から臨む、大雪連峰の旭岳（2,291m）から愛別岳（2,113m）の山容を描いたもの。「北海道の屋根」といわれる大雪山は特定の山の名称ではない。北海道最高峰の旭岳を主峰とする2,000m級の山々が連なる火山群の総称ある。大雪山の雄大な山並みを遠景に麓に広がる田園風景。山腹に残った雪形を目安に農作業が始まる。きれいに耕された畑と周囲の青々とした木々や野原のコントラストが美しい。春から初夏へ季節の移ろいを知らせるような綿毛のタンポポ。手前の切り株に腰を下ろして一息入れる様子が思い浮かぶような長閑な風景だ。